

倉吉記者クラブ加盟社 御中

|              |              |
|--------------|--------------|
| 発信元          | 琴浦町          |
| 担当課          | 社会教育課        |
| 担当者          | 下村 嘉輝        |
| 連絡先          | 0858-52-1161 |
| 令和3年12月9日(木) |              |

## 「特別史跡齋尾廃寺跡発掘調査現地説明会」を開催

### — 30年ぶりに姿をみせる齋尾廃寺跡の区画溝 —

琴浦町では9月より特別史跡齋尾廃寺跡の発掘調査を実施しています。このたび、その発掘調査成果について、下記のとおり「現地説明会」を開催します。

#### 1. 現地説明会

(1) 日時 12月12日(日) 午前10時30分～午前11時30分

受付 午前10時～

※少雨決行。雨天時は白鳳館内にて再調査の成果について解説を行います。

(2) 場所 晴天時：「特別史跡齋尾廃寺跡」現地 雨天時：白鳳館

(3) 駐車場 伊勢崎地区コミュニティ施設白鳳館

琴浦町槻下2268-1

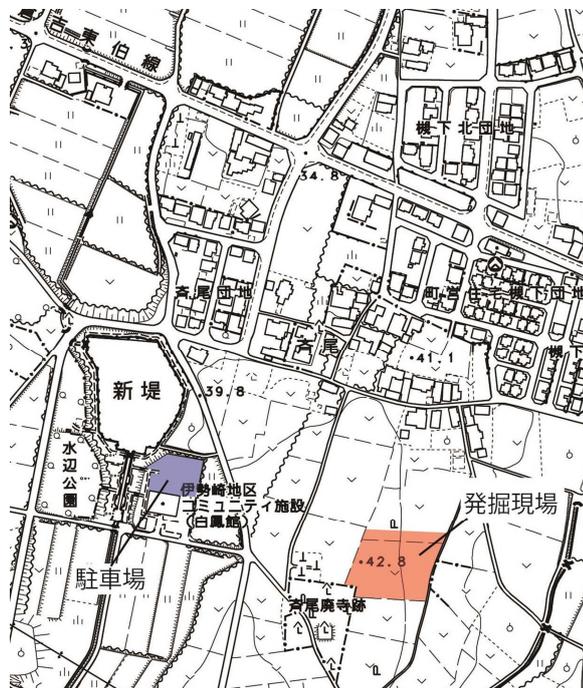
#### 2. 齋尾廃寺跡の概要

特別史跡齋尾廃寺跡は白鳳期創建の寺院跡です。現在でも金堂跡、塔跡、講堂跡の礎石列が良好に残っており、主要伽藍地(3,455㎡)は昭和27年3月29日に山陰地方唯一の特別史跡に指定されました。現在、琴浦町ではその後確認した齋尾廃寺を溝で区画した東西約160m、南北約250mの寺院地についても古代寺院の全容を窺い知ることができる貴重な遺跡として、追加指定、公有地化に取り組んでいます。

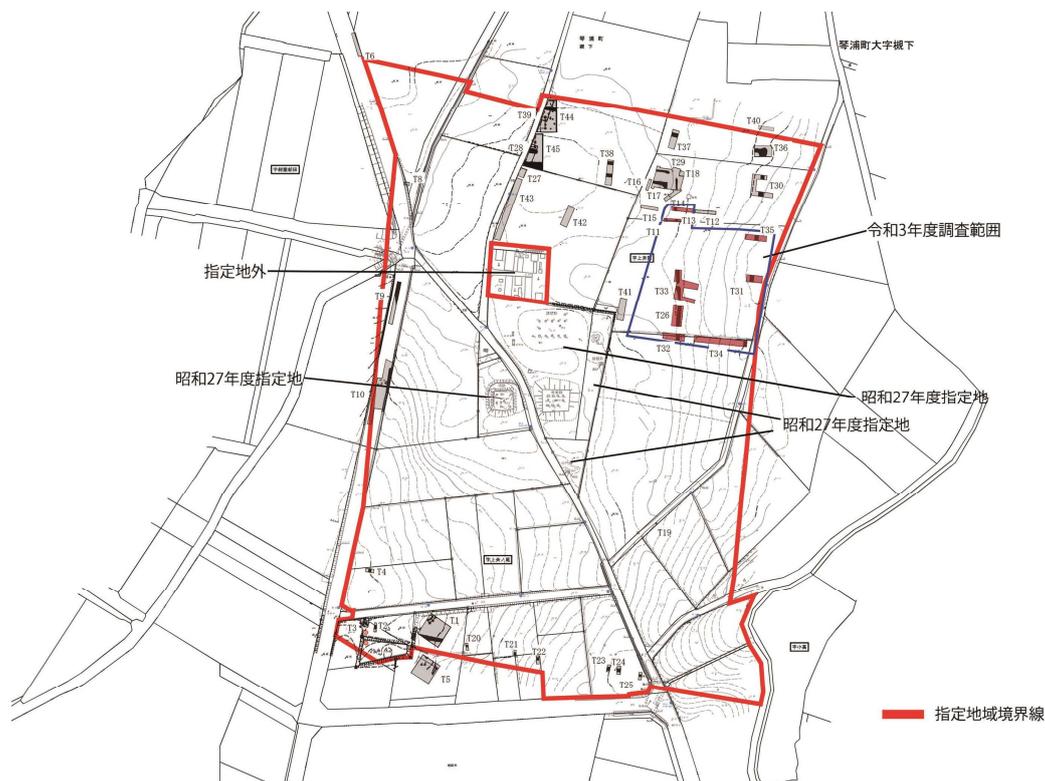
#### 3. 令和3年度調査の概要

##### (1) 調査目的

今回の調査は齋尾廃寺跡でこれまでに実施した調査成果をまとめた調査報告書を作成するため、また、今後の史跡整備に必要な情報を得るために、昭和61年度～平成元年度に見つけた遺構の現況を確認するための再調査です。再調査は令和3年度～令和5年度にかけて実施する予定です。今年度は指定地北東側にある8か所が対象となります。



現地説明会場案内図



指定範囲と令和3年度調査位置

(2) 調査期間 令和3年9月27日～12月17日(予定)

(3) 調査面積 225.9㎡

(4) 再調査の成果と見どころ

今回の再調査では、斎尾廃寺跡を区画した内郭溝と外辺の区画溝を再調査しています。溝の一部の埋土に人為的に埋めた可能性が考えられる土を確認しました。また、溝を掘り直したと考えられる痕跡を確認するなど、今後、斎尾廃寺にあった施設の維持管理や廃絶について検討するための成果がありました。一部ではありますが、およそ30年ぶりに検出した斎尾廃寺跡の貴重な遺構を見ることが出来ます。



溝の掘り直し跡と思われる痕跡